CHIYODA
Yes,
We love.
教育と文化のまち千代田区

広報 千代田

12/5 NO.981
平成9年(1997年)
発行：東京都千代田区
〒102千代田区九段南1-6-11
編集：千代田区企画部広報課

区役所の
代表電話は
☎3264-0151
(毎月5日・20日に発行)

身近な問題に貴重なご意見が寄せられました
区政懇談会

10月21日～11月7日の期間で出張所区域別に7回にわたり区政懇談会を実施しました。

懇談会は、前半「やさしさのある生き生きとした地域福祉の実現に向けて」をテーマに内容の説明と意見交換を行い、後半は区政に対して自由に発言していただく2部形式で行いました。

いずれの会場も予定時間を超え、貴重なご意見、ご提案を多数いただきました。

その一部をご紹介します。

問合せ　広報課広聴相談係

地域福祉計画

問 地域福祉計画の改定の検討委員会の構成メンバーは、どういう人選をしたのか。

また、人数や委員会はどのくらいの予定で開催されるのか。

答 検討委員会のメンバーは、福祉行政の実務経験がある学識経験者と、高齢者団体・障害者団体等の福祉関係、医療関係・公募区民の方々を交えて構成しました。

人数は19人で、今年8月1日に発足し、平成9年度末までに4回開催の予定でいます。

問 地域福祉計画改定にあたっては区政懇談会に出られない人の意見も聞いてほしい。

答 この計画を改定するに際しては、広く区民の皆さんのご意見を聴きながら決めていくことを基本としています。

担当課へ、お気軽にご意見をお寄せください。

問 地域福祉計画改定に関して、財政面でとらえると、どこまで最終的に拡充を図っていくのか。

答 福祉にどのくらいの財政規模を見込むかですが、区財政全体の中で検討が必要で、なるべく高いレベルの福祉を実現できるように、福祉部門として財政部門と調整をしていきます。

問 地域で話し合ったことだが、これから高齢社会に向かい、在宅サービスも充実されるであろうが、住民同士もいつでも声をかけあい、お互いの動向がわかるような関係をつくっていきたいと考えているがどうか。

答 地域の福祉力の向上は、これからの大きな課題です。住民同士の連携は、福祉施策を進める上で、大変重要な要素と考えています。

特別養護老人ホーム

問 同和病院が移転した後に、民間の特別養護老人ホームができると聞いたが、区は、具体的計画、内容など知っているのか。

答 社会福祉法人が特別養護老人ホームを建設する場合は、地域(区)の福祉計画との整合性が必要です。都でも必ず地元の自治体に相談するように指導をしており、相談があった中で、区は承知しています。

現在、都に補助金申請や法人認可の手続きを行っているところです。

都・区としては、デイサービスや介護支援センターを含めた総合的な施設が望ましいと考えています。

また、神田地区に特別養護老人ホームを作る計画は、平成9年3月に策定した修正基本計画の中で位置付けており、新しい特別養護老人ホームのあり方については、現在検討中です。

CATV

問 ケーブルテレビが実現するようだが、どのような予定で進められているのか。

答 東京ケーブルネットワーク株式会社が6月に郵政省の許可を受け、12月から営業展開する予定で、現在1期工事を進めています。工事は当面、3期に分けて進め、平成11年4月が完了予定となっています。

防災

問 昨年、消防団の詰め所を作ってほしいと要望したが、進展しているか。

答 消防団資材置場の整備は、原則的には、消防署の管轄になりますが、消防団は地域防災のリーダーであり、消防団分団の活動の場の確保は重要です。

関係部署とも相談し、区の基本的な考え方を明確にしていきたいと考えています。

環境・ごみ

問 区内では、空気の汚れ、車の騒音、ごみやたばこのポイ捨てで住環境が悪化している。

区で環境問題について、もっと対策を考えるべきではないか。

答 大気汚染については定期的に測定していますが、原因の大半は自動車の排気ガスなので、交通対策が欠かせません。

また、清掃の問題は、日ごろから皆さんにご協力をいただいています。さらに環境美化を推進するために企業や大学などに何らかの協力をお願いできるよう取り組んでいますので、しばらく時間をください。

住宅

問 子どもが2人いる場合、住宅は3LDKの広さが必要だが、区営住宅は2LDKの間取りで建設されている。

子どものいる家族が、千代田区に住めるような住宅を、建設してほしい。

答 子どものいるご家族が住めるような少しでも広い公共住宅を、建てられることが望ましいと思っています。居住水準の向上を目指す中で、平均的家族(夫婦と子ども2人)の住宅としては、60～70㎡の住宅を建設しています。限られた財源で多くの住宅を供給するには、1戸当たりの面積が限られてきます。また、公共住宅の性格から、若年ファミリー層が負担できる家賃の限界などを勘案し、現在の区の施策では2DK、2LDKを基本としています。

教育

問 核家族世帯が多い中で、今の子どもたちは高齢者など異なる年齢の人たちとふれあう機会が少ない。ボランティアや豊かな心は、小さいときの体験などで、身に付くように思います。学校教育にふれあいの場を取り入れてほしい。

答 おとしよりや地域でお世話になっている方々と、生活科の中でおもちゃづくりや社会科で地域の案内をお願いしたり、ふれあい給食で懇談をしたりしています。

今後も体験学習等を充実させていきますので、地域の方々のご協力をお願いします。

千代田区制50周年
1947～1997

シンポジウム
「みんなで語ろう明日の千代田」

とき 12月15日(月)午後1時30分～4時30分
会場 千代田区公会堂(九段南1－6－17)
内容
▼作家　童門　冬二氏による基調講演「千代田区の魅力」
▼パネルディスカッション
問合せ 企画調整課
※どなたでも入場できますので、当日直接会場へ。
なお、手話通訳があります。

☆次号は12月20日(土)に新聞折り込みでお届けします☆

区有財産 平成9年9月末現在

有価証券等	株券・出資金等 22億6,242万円（株・債権）	建物	学校、保育園、公会堂、福祉会館、高齢者センターなどの建物 245,390m²
基金	財政調整基金 82億8,539万円 区民福祉厚生基金 106億 307万円 非常災害対策基金 2億9,428万円 街づくり基金 163億5,900万円 教育施設整備基金 260億4,819万円 住宅整備基金 140億5,569万円 地域福祉活動支援基金 2億3,629万円 用品基金 800万円 計 758億8,991万円	土地	学校、保育園、保健所、福祉会館、高齢者センター、公園などの土地 231,185m²

※工作物および物品は省略

千代田区債

区では、千代田区債を発行し、財政運営の一端を補っています。

区が公共施設の建設や土地を購入する場合などには、一時に多額の経費がかかるため、単年度の経常的な収入ではまかないきれません。

そこで千代田区債（地方債）を発行し、必要な資金を調達しています。また区債は、施設建設経費を、将来その施設を利用する人びとにも負担していただくという、世代間の負担の公平を図るという機能もあります。平成9年度上半期千代田区債の発行額は7億5,480万円です。

▼区債の現在高

発行目的	平成9年9月末現在高
総務債	1億5,917万8千円
民生債	56億9,869万1千円
衛生債	2億1,923万2千円
土木債	8億5,731万1千円
教育債	16億4,355万1千円
住民税等減税補てん債	27億9,640万0千円
合計	113億7,436万3千円

平成8年度決算のあらまし

◆一般会計決算◆

平成8年度決算は、下記のとおり、歳入総額506億301万1千円、歳出総額471億4,451万円、差引額34億5,850万1千円となりました。そのうち、翌年度へ繰り越すべき財源を除くと31億7,881万2千円の剰余金が生じました。

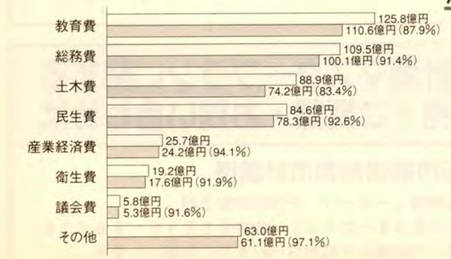
…決算収支表…

区分	平成8年度
歳入総額 A	506億 301万1千円
歳出総額 B	471億4,451万0千円
形式収支 C＝（A−B）	34億5,850万1千円
翌年度へ繰り越すべき財源 D	2億7,968万9千円
実質収支 E＝（C−D）	31億7,881万2千円

…決算状況…

歳入
□ 予算現額 522億5,594万9千円
▨ 収入済額 506億0,301万1千円
（ ）収入率 96.8%

歳出
□ 予算現額 522億5,594万9千円
▨ 支出済額 471億4,451万0千円
（ ）支出率 90.2%



平成8年度の主な事業

【定住人口の回復と、都心として魅力のあるまち】

1	都市計画マスタープランの策定	20,974千円
2	景観形成マスタープランの策定	10,578千円
3	千代田区型地区計画の適用	31,488千円
4	借り上げ型区民住宅	103,150千円
5	区民住宅供給促進事業助成	250,000千円
6	住宅資金融資あっ旋	80,334千円
7	区民住宅建設	7,222千円
	・（仮称）西神田二丁目複合施設	
8	区営住宅建設	882,675千円
	・（仮称）神田神保町二丁目複合施設	
	・（仮称）区営富士見住宅	

【安心して生活できる潤いのある町】

1	清掃車庫整備調査	190千円
2	特別防災対策事業	223,094千円
3	市街地再開発事業の推進	95,200千円
4	大規模開発の推進［飯田橋・秋葉原地域］	31,594千円
5	道路の改修整備	156,313千円
6	橋梁の整備	34,660千円
7	リサイクルモデル事業の実施	5,745千円

【やさしさのある生き生きとしたまち】

1	児童館建設［（仮称）外神田三丁目複合施設内］	526,135千円
2	区民健康診査	173,370千円

【ともに学び楽しむ、文化とふれあいのあるまち】

1	男女平等推進事業	2,988千円
2	新ちよだまつり	35,000千円
3	（仮称）神田神保町二丁目複合施設建設	759,318千円
4	（仮称）神田司町二丁目複合施設建設［区民施設］	3,090千円
5	箱根千代田荘改築	92,676千円
6	内幸町ホールの設置	62,942千円
7	海外交流教育	11,866千円
8	小学校建設	5,950,731千円
	・（仮称）外神田三丁目複合施設	
	・（仮称）神田司町二丁目複合施設	

【活気と賑わいのあるまち】

1	商工融資事業	1,898,339千円
2	モデル商店街事業助成	4,060千円
3	千代田まつり［さくらまつり・観光名所案内］	24,442千円

【世界に開かれた、交流と情報のあるまち】

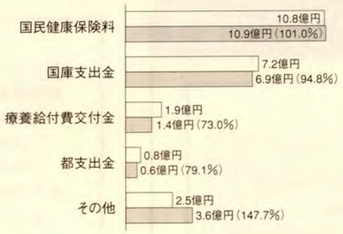
1	都市型CATVの調査・研究	7,674千円
2	平和祈念モニュメントの設置	21,952千円

【その他】

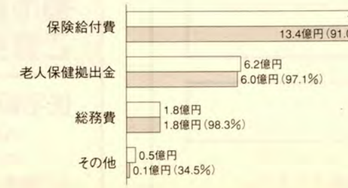
1	千代田区政50年史編纂事業	48,930千円
2	公共用地購入	1,296,000千円

◆国民健康保険事業会計決算◆

歳入
□ 予算現額 23億1,893万9千円
▨ 収入済額 23億4,382万7千円
（ ）収入率 101.1%

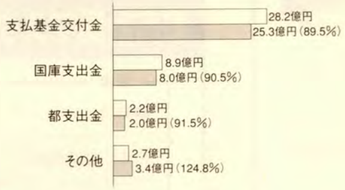


歳出
□ 予算現額 23億1,893万9千円
▨ 支出済額 21億3,391万7千円
（ ）支出率 92.0%

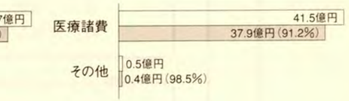


◆老人保健特別会計決算◆

歳入
□ 予算現額 41億9,939万9千円
▨ 収入済額 38億6,731万3千円
（ ）収入率 92.1%



歳出
□ 予算現額 41億9,939万9千円
▨ 支出済額 38億3,249万0千円
（ ）支出率 91.3%



お知らせします

区の家計簿
財政状況の公表

平成9年度上半期（平成9年4月1日〜9月30日）

本区の財政の実態を、区民の皆さんに正しく理解していただき、区政により一層のご協力をお願いするため、毎年2回財政状況の公表を行っています。

今回は、平成9年度上半期（平成9年9月30日現在）の財政状況と平成8年度決算の概要をお知らせします。

問合せ 財政課

平成9年度一般会計予算の概要

477億1,003万3千円

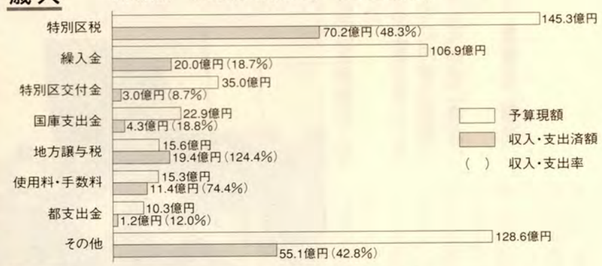
平成9年度予算は、「修正千代田区基本計画」に盛り込まれた計画事業の具体化に向けて予算化を図るとともに、定住人口対策、地域福祉対策、商工振興対策、リサイクルの推進、街づくり、防災対策、教育環境の整備等、区政の緊急課題である事業の予算化を図り、区民福祉の総合的な向上を目指して、当初460億6,749万7千円を計上しました。

その後、公共用地の購入経費、旧淡路小学校校舎解体経費、区制50周年記念に伴う区民体育大会経費の増額などの補正を行った結果、477億1,003万3千円となりました。

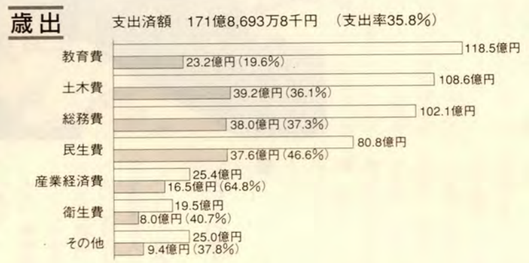
平成9年度予算執行状況（予算現額 479億8,972万2千円）
※前年度からの繰越明許費2億7,968万9千円を含む

一般会計

歳入 収入済額 184億5,976万8千円 （収入率38.5%）



歳出 支出済額 171億8,693万8千円 （支出率35.8%）



区民負担の概況

区の歳入は、区民の皆さんに納めていただく特別区民税や国・東京都からの補助金などによって構成されています。

そのうち、特別区民税調定額から区民1人当たり、1世帯当たりの負担額を計算すると下表のとおりとなります。

特別区民税調定額	1人当たり（人口40,102人）	1世帯当たり（世帯数18,515世帯）
99億4,000万3千円	247,868円	536,862円

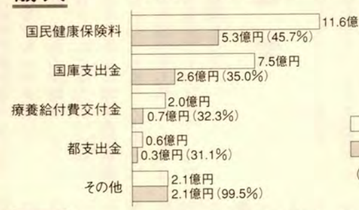
※特別区民税調定額、人口および世帯数は9月末現在

平成9年度特別会計予算の概要

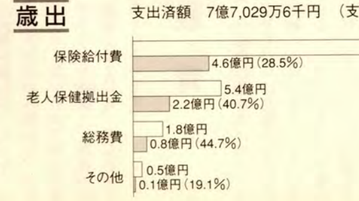
国民健康保険事業会計

平成9年度予算執行状況（予算現額 23億8,318万2千円）

歳入 収入済額 10億8,602万5千円 （収入率45.6%）



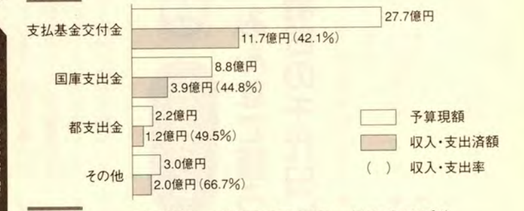
歳出 支出済額 7億7,029万6千円 （支出率32.3%）



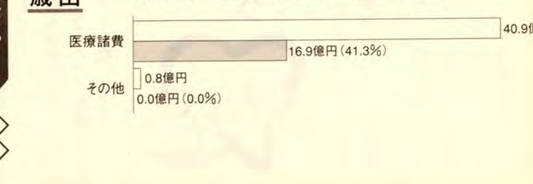
老人保健特別会計

平成9年度予算執行状況（予算現額 41億7,574万3千円）

歳入 収入済額 18億7,321万3千円 （収入率44.9%）



歳出 支出済額 16億9,219万4千円 （支出率40.5%）



わたしたちのまちは、わたしたちの手で

住み、働き、集う、心豊かなまちに
都市計画マスタープ

まちづくりの理念

まちづくりを進めていくうえでの基本となる考え方です。

「歴史に育まれた豊かな都心環境を次世代に継承し、世界の人に愛されるまち、千代田」

千代田区は江戸時代以来、日本の中心地として発展し、高度に集積した文化・芸術、政治、産業、交通などの多様な機能や、歴史に培われた地域ごとの魅力や特性など、都心ならではの豊かな都市資源を有しています。皇居を中心とした、豊かな自然環境も形成されています。

このような千代田区固有の資源を大切にするとともに、千代田区を構成するすべての人びとの主体的かつ自律に基づいた活動によりまちを形成し、地球環境と共生した、お互いの理解と思いやりをもったまちづくりを進めます。そして、世界中の人びとから愛され、親しまれる活力あるまちとして、次世代へ継承していきます。

将来都市像

「都心に住み、楽しむ、心

千代田区には文化性や利便性などの豊かな都心住環境が確保され、都心生活を楽しむことができ

機能性や効率性、経済性を重視するまちづくり慮を重視するまちづくりへの転換を進め、心の豊が社会活動に参加することができ、いきいきと快

「都心に培われた魅力・

都心の文化性、交通の利便性、個性ある産業や区が今後も多様な魅力をもつ都心であり続けられ生活や都市活動を心がけ、持続可能な発展をする心して住み続けていくことのできる、思いやりを

分野別まちづくりの目標と方針

「将来都市像」を実現するために、「課題」を踏まえ、まちづくりにおいれる下記の８つの分野について「目標」を設定しました。また、それぞれ進めるべきまちづくりの方向を「方針」として具体的にしました。

1．土地利用の目標……「きめ細かい土地利用を進め、住と職の調和したまちに」

●方針１：無秩序なオフィス化を抑制し、住みやすく住み続けられるまちとするよう、住宅とオフィス・店舗が調和した複合市街地を形成する

●方針２：地球の環境に配慮しつつ、だれもが安全に快適に過ごせるまちとする

●方針３：地域ごとの資源や魅力をいかし、個性豊かなまちをつくる

●方針４：地域の参加を得ながら、きめ細かく、ゆっくりとまちを更新する

▲１階に店舗が並ぶ集合住宅

2．住宅・住環境整備の目標……「多様な人が住む、心ふれあうまちに」

●方針１：地域に子ども・高齢者・障害者のだれもが住み続け、ふれあえるまちとするため、多様な人のための良質な住宅を確保する

●方針２：まちづくりと連携して住宅を確保するとともに、住宅からオフィスへの転用を防止する

●方針３：だれもが心地よく安心して暮らせるよう、日照、風、緑、水辺、街並みを大切にするとともに、日常生活の利便性、安全性を高める

●方針４：人や文化・芸術とふれあう場を充実させ、心豊かに、都心生活をより楽しめるようにする

3．道路・交通体系整備の目標……「都心の活動と生活を支える歩行者と環境にやさしいみち、駅に」

●方針１：だれもが安心して、心地よく楽しく歩けるみちづくりを進める

●方針２：都心の活動と生活を支える公共交通機関の整備と利用促進により、環境負荷を軽減する

●方針３：道路のもつ多様な機能に応じて体系的に道路を整備する

▲エレベーターが設置されている大手町駅

4．緑と水辺の整備の目標……「緑と水辺を守り、つくり、つなげ、より身近なものに」

●方針１：今あるかけがえのない豊かな緑と水辺の環境を守る

●方針２：身近な緑と水辺をつくり、つなげ、自然に親しめ安らげる場をつくる

▲緑と水が調和

5．防災まちづくりの目標……「災害に強く、安心・安全に暮らせるまちに」

●方針１：震災時に壊れにくい、燃え広がらないまち、水害を

●方針２：災害時の避難、防災活動が円滑に行えるまちをつく

●方針３：災害時の代替となる施設・手段の確保とともに、速や復興を進める

6．福祉のまちづくりの目標……「だれもが暮らしやすく、活動

●方針１：だれもが社会に参加し、いきいきと暮らせるよう、ちをつくる

●方針２：だれもが安心して豊かに暮らせるような施設づく者も安心して住み続けられる住宅づくりを進める

7．景観づくりの目標……「まちの個性や魅力を活かした、愛さ

●方針１：歴史的に継承されてきた象徴的で多様な空間をいか観を守り、つくる

●方針２：多様な地域ごとの個性をいかし、一体として美しい

8．環境共生まちづくりの目標……「次世代に継承する地球環境に配慮したまちに」

●方針１：限られた資源を大切にし、省エネルギー型のまちを

●方針２：地球にやさしく、鳥や昆虫などが棲める自然環境をもに、人が健やかに暮らせるための環境を守る

ラン(素案)

都市計画マスタープランは、「こんなまちにしたい」という思いを具体的にし、これからのまちづくりの指針とするものです。このマスタープランは、区全体のまちづくりの考え方を示す「全体構想」と、地域ごとのまちづくりの考え方を示す「地域別構想」とから成っています。

今回、今までに皆さんからいただいた「福祉のまちづくりの充実」「都市計画道路や身近な道路の整備のあり方」「緑・環境の充実」などについての意見を踏まえ、素案がまとまりました。

今号では、「全体構想」を中心に、まちづくりの理念、将来像、千代田区全体の土地利用、住宅・住環境、道路・交通等の整備目標と方針をご紹介します。

皆さんの積極的なご意見・ご要望を、ぜひお寄せください。

「まちづくりの理念」のもとに、住民・企業・行が協働で創り上げるおおむね20年後のまちのイメジをより具体的に表現したものです。

豊かに暮らせるまち」

魅力があります。これらの魅力をいかし、豊かなまちを目指します。

ら、ゆとりや快適性などの生活における質的な配さを実感できるまちを目指します。また、だれもに暮らせるまちを目指します。

資源を活かし、共に未来へ歩むまち」

居の自然をいかして、世界の人にとっても千代田よう、区民一人ひとりや企業が環境負荷の少ないちを目指します。そして、すべての人がともに安ったまちづくりを進めていきます。

課　題

「将来都市像」を実現するためのまちづくりにおける、主要な課題をまとめたものです。

1．定住人口の確保・回復と良好な住環境の形成（生活都心）
- ●無秩序なオフィス化の抑制と住と職の調和した複合的な土地利用の誘導
- ●豊かさが感じられ、都心生活を楽しめる生活環境の創出

2．だれもが安心して暮らし、活動できるまちづくりの推進(福祉安全都心)
- ●すべての人にやさしいまちづくり
- ●災害に備えた、安心して暮らせるまちづくり

3．地球環境に配慮したまちづくりの推進（環境共生都心）
- ●次世代に継承する良好な環境づくり
- ●大規模緑地の保全と身近な緑・水辺空間の創出

4．個性的な商業・業務環境づくり（商業・業務都心）
- ●個性と魅力ある、地域に根ざした商店・産業を守り、育むまちづくり
- ●業務機能の量的拡大の抑制と質的高度化の促進

5．新たな魅力の創出（文化・情報・世界交流都心）
- ●都心に培われた個性豊かな街並みをいかしたまちづくり
- ●文化と国際交流を担う人びとともに新たな魅力を創出するまちづくり

▼策定スケジュール

今はここです

マスタープラン検討開始（平成7年7月）▶意見の集約・検討▶全体構想素案作成▶意見の集約・検討▶地域別構想 地域ごとの整備方針(たたき台)作成▶意見の集約・検討▶全体・地域別構想素案の修正案の作成▶意見の集約・検討▶マスタープラン策定（平成9年度末）

重要と考えら目標に基づき、

る北の丸公園

に強いまちを

で適切な復旧・

やすいまちに」

動しやすいま

高齢者や障害

る景観に」

、質の高い景

めをつくる

指す

復させるとと

都市計画マスタープランの構成

本編

●策定にあたって

1．全体構想
- (1)まちづくりの理念と将来像
- (2)まちづくりの課題
- (3)分野別まちづくりの目標と方針

2．地域別構想（平成９年３月20日特集号でお知らせしました）

3．まちづくりの実現に向けて（具体的な実現方策については引き続き検討しています）

別冊

地域別まちづくりプラン

※　が今回紹介している部分です。なお、素案(本編・別冊)は閲覧できます。

素案・意見集の閲覧等

都市計画マスタープラン(素案)・意見集が閲覧できます。

閲覧場所
- ○住宅都市整備部都市計画課
- ○区政案内相談コーナー（区役所１階）
- ○各出張所

※千代田区のインターネットホームページ(試行中)でもご覧いただけます。

アドレス	http://www.cnet-ta.ne.jp/chiyoda

都市計画マスタープランに関するご意見・ご要望・お問い合わせは

住宅都市整備部都市計画課
九段南１－６－17　千代田会館２階
☎３２６４－０１５１　内線８８２１５・８８２１６

※ご意見・ご要望は12月26日(金)までにお願いします。

借上型区民住宅 新築 テルセーロ三鈴 入居者の募集

住宅都市整備部住宅課で行っていた借上型区民住宅の募集・維持管理業務は、今回から街づくり推進公社で行うことになりました。

募集戸数　12戸（うち2戸は、特別資格者用）

所在地　岩本町1－12－7

住宅の概要　左表のとおり

申し込みができる方

・一般申込者　つぎの①～⑤の条件をすべて満たす方

①区内在住者および親もしくは子が区内在住の方、または区内在勤者で、②現に同居または同居しようとする親族等（内縁、婚約者を含む）がいて、③世帯の所得が定められた範囲内で、④現に自ら居住するための住宅を必要とし、⑤住民税を滞納していない方。

・特別資格者（公営住宅収入超過者）　一般申込者の条件をすべて満たし、千代田区内の公営住宅法による公営住宅入居者で、収入基準を超過している方。

所得基準額　下表のとおり

抽せん　12月24日(水)

入居予定　平成10年5月

申込書の配布　12月16日(火)まで、各出張所、区政案内相談コーナー（区役所1階）、住宅都市整備部住宅課および(財)千代田区街づくり推進公社（九段南1－6－17千代田会館2階）で配布します。

申込み・問合せ　申込書に必要事項を書いて、12月9日(火)～16日(火)の消印があり18日(木)（必着）までに、所定の封筒で(財)千代田区街づくり推進公社（☎3262－0211）へ。

・特別資格者　申込書に必要事項を書いて、必要書類とともに12月9日(火)～16日(火)の間に、住宅都市整備部住宅課へ持参してください。

▼テルセーロ三鈴　住宅の概要

区分			募集戸数 区民等	募集戸数 在勤者	募集戸数 特別資格者	専有面積	入居者負担額（月額）	敷金	間取り
A	2LDK	2人～5人	1戸	—	—	約65.00㎡	68,700円～212,800円	638,400円	和室（6畳）洋室（6畳）
B	2LDK	2人～5人	2戸	2戸	1戸	約65.00㎡	68,700円～212,800円（2～4階）	638,400円（2～4階）	和室（6畳）洋室（6畳）
C	2LDK	2人～5人	3戸	1戸	1戸	約65.00㎡	69,400円～215,000円（5階以上）	645,000円（5階以上）	和室（6畳）洋室（6畳）
D	3LDK	4人以上	1戸	—	—	約90.00㎡	85,200円～305,200円	915,600円	和室（6畳）洋室（6畳）洋室（8畳）

※申し込みは、A～Dのいずれか1タイプになります。

▼所得基準額

家族数	所得金額
2人	2,780,000円～7,592,000円
3人	3,160,000円～7,972,000円
4人	3,540,000円～8,352,000円
5人	3,920,000円～8,732,000円
6人	4,300,000円～9,112,000円
7人	4,680,000円～9,492,000円

都営住宅 新築 地元割り当て 入居者の募集

募集戸数　10戸（2DK）

申し込みができる方　つぎの①～④の条件をすべて満たす方

①区内在住の方で、②現に同居、または同居しようとする親族等（内縁、婚約者を含む）がいて、③世帯の所得が定められた基準の範囲で、④住宅に困窮している方。

所得基準額　左表のとおり

抽せん　12月24日(水)

入居予定　平成10年6月

申込書の配布　12月16日(火)まで、各出張所、区政案内相談コーナー（区役所1階）、住宅都市整備部住宅課（九段南1－6－17千代田会館2階）で配布します。

申込み・問合せ　申込書に必要事項を書いて12月9日(火)～16日(火)の消印があり18日(木)（必着）までに、所定の封筒で住宅都市整備部住宅課へ。

▼住宅の概要

形式	専有面積	予定使用料（月額）
2DK	52.85㎡	①44,700円～74,000円 ②44,700円～98,200円

※①は一般世帯、②は障害者等世帯

▼所得基準額

家族数	所得金額 ①一般世帯	所得金額 ②障害者等世帯
2人	0～2,780,000円	0～3,596,000円
3人	0～3,160,000円	0～3,976,000円
4人	0～3,540,000円	0～4,356,000円
5人	0～3,920,000円	0～4,736,000円

都営住宅（ポイント方式等）の入居者募集

都では都営住宅の入居者（ポイント方式、単身者向け、シルバーピア等）を募集します。申込資格がそれぞれ異なりますので、申し込みのしおりで確認してください。

申込書の配布　12月15日(月)から各出張所、区政案内相談コーナー（区役所1階）、住宅都市整備部住宅課（九段南1－6－17千代田会館2階）で配布します。

申込み　12月22日(月)までの消印があり、12月26日(金)までに渋谷郵便局に必着したものを受け付けます。

問合せ　(都)住宅局管理部募集課☎5321－1111

介護の必要な高齢者（寝たきり・痴呆性）を一時的にお世話します

区ではショートステイ事業を、主に一番町在宅サービスセンターで行っていますが、つぎの2つの施設でも実施していますので、ご利用ください。

実施施設

・青梅市の特別養護老人ホーム＝おおむね65歳以上の痴呆性高齢者で、伝染性の疾患がなく、医師の治療を要しない方

・同和病院＝おおむね60歳以上の寝たきりの高齢者で、インシュリン注射、経管栄養などの医療的配慮が必要な方

利用期間　原則として7日以内ですが、介護者の病気などやむを得ない事情によっては延長もできます。

申込み・問合せ　高齢者福祉課相談係

税金

■税証明が各出張所でも交付できます

平成10年1月5日(月)から、住民税の課税・納税証明書がお近くの出張所でも交付できるようになります。

問合せ　税務課納税係

■固定資産税・都市計画税第3期分の納期は平成10年1月5日(月)です

お近くの金融機関、郵便局または都税事務所で納めてください。

問合せ　千代田都税事務所☎3252－7141

国民健康保険

■医療費通知を12月22日(月)にお送りします

皆さんが病院に支払う医療費は、総医療費の3割（退職者医療制度該当者は2割）に相当する額と薬剤一部負担金です。医療費通知は、世帯全員の額等（平成9年9月受診分）をお知らせし、一人ひとりに自らの健康管理に心掛けていただくとともに、国民健康保険に対する理解を深めていただくためのものです。なお、柔道整復師（接骨師）の施術を受けた医療費の額（平成9年10月に保険者に請求のあった分）は、別にお知らせします。

※この通知書を受け取っても、特に手続きをする必要はありません。

問合せ　国保年金課管理係

国民年金

■国民年金保険料はお早めに納めましょう

未納のままにしておくと、年金額が少なくなったり、受けられなくなる場合もあります。また、平成9年中に納めた保険料は全額社会保険料控除の対象になりますので、年末調整や確定申告の際は忘れずに申告してください。

問合せ　国保年金課国民年金係

■年金を受けている方へ

国民年金（老齢基礎年金）を受けている方が、引っ越ししたり、年金の受け取り先を変えたときは、住所地の社会保険事務所へ届出が必要です。届出が遅れると、支払通知書が届かなかったり、振り込みができないことがあります。

また、毎年誕生月末には、「年金受給権者現況届」を提出することになっています。期限までに提出されないと、年金は停止されますので、ご注意ください。

問合せ　国保年金課国民年金係

12月9日は 障害者の日

「障害者の日」は障害者問題について国民の理解と認識を深め、障害者福祉の増進を図るために設けられました。また、12月3日から9日までが、「障害者週間」と定められています。

問合せ　福祉課障害者福祉係

スポーツ

ニュースポーツ講習会

とき 平成10年1月30日～2月27日の毎週金曜日の計5回、時間はいずれも午後6時～8時
会場 総合体育館（内神田2－1－8）
対象 区内在住者60名
種目 ダーツ、シャフルボード
指導 千代田区体育指導委員
参加費 無料
申込み・問合せ 平成10年1月29日㈭までに電話または直接スポーツ振興課（☎3256－8444）へ。

平成10年度軟式野球チーム登録受付

千代田区軟式野球大会参加希望チームは、必ずおいでください。
とき 平成10年2月4日㈬午後6時集合（時間厳守）
会場 区役所10階会議室
問合せ スポーツ振興課☎3256－8444
※登録枠以上の希望があった場合は、抽せんになります。

蔵王スキー講習会

とき 平成10年3月5日㈭～8日㈰（5日午後10時30分総合体育館前集合）
場所 蔵王温泉スキー場（山形県）
対象 区内在住、在勤者70名
指導 千代田区スキー協会
参加費 2万9千円（往復バス代、宿泊費、傷害保険料）
申込み・問合せ 往復ハガキに「蔵王スキー講習会」、住所、氏名、年齢、性別、電話番号（在勤の方は勤務先名、所在地、電話番号を追記）を書いて、12月26日㈮（必着）までにスポーツ振興課（〒101内神田2－1－8☎3256－8444）へ。なお、グループで申し込む（1枚のハガキにつき5名まで）場合は、代表者を明記し、全員の必要事項を書いてください（重複申込無効）。
※申し込み多数の場合は、平成10年1月13日㈫午前11時から総合体育館で公開抽せんを行います。

斑尾高原スキー講習会

千代田区スキー協会主催
とき 平成10年2月5日㈭～8日㈰（5日午後8時総合体育館前集合・出発）
場所 斑尾高原スキー場（長野県）
対象 区内在住、在勤者35名（先着順）
参加費 3万9千円（往復バス代、宿泊費、傷害保険料等）
申込み・問合せ 12月11日㈭から所定の申込書に申込金1万9千円を添えて、スポーツ振興課（内神田2－1－8☎3256－8444）へ。

生涯学習

伝統工芸教室「江戸押絵羽子板」

▲作品「男舞（静御前）」

江戸時代後期から庶民の間で人気の高まった歌舞伎役者などをテーマとした押絵羽子板は、今でも縁起物としてもてはやされています。押絵とは、厚紙などの台紙に布を張り、綿を入れ厚みをもたせ立体的な絵を作るものです。
この教室では、自分の羽子板を作りながら匠の技を肌で感じ、そこに生かされた伝統の技をお楽しみいただけます。
とき 平成10年1月22日～2月26日の毎週木曜日の計6回、時間はいずれも午後6時～8時
会場 九段社会教育会館（九段南1－5－10）
講師 はりまや 正風氏
受講料 無料（教材費1万3千円は自己負担）
対象 区内在住、在勤、在学者40名
申込み・問合せ 往復ハガキに「伝統工芸教室」、住所、氏名、電話番号（在勤・在学の方は、勤務先名または学校名、所在地を追記）を書いて、12月24日㈬（消印有効）までに四番町歴史民俗資料館（〒102四番町1☎3238－1139）へ。
※申し込み多数の場合は、抽せんになります。

区制50周年記念 四番町歴史民俗資料館 特別展示「街の再発見」

私たちが、住み・働き・学び・集う千代田の街。この街は、江戸時代以降さまざまな要因からその姿を変え、その結果私たちの生活自体も変わってきました。
今回の展示では、区制50周年という節目を踏まえ、戦後の移り変わりを中心に、江戸時代から現在に至る千代田の「街並み」と「水辺」の移り変わりを紹介します。
とき・会場など 上表のとおり
問合せ 四番町歴史民俗資料館☎3238－1139

▼特別展示「街の再発見」 とき・会場など

テーマ	日程	時間	会場	休館日
「街の歴史」	12月18日㈭～平成10年2月1日㈰	午前9時～午後7時 ※日曜日は午後5時まで	九段社会教育会館（九段南1-5-10）	日曜日、祝日、12月28日㈰～1月5日㈪
「水辺とくらし」	平成10年1月13日㈫～3月15日㈰	火曜～金曜日 午前9時～午後7時	四番町歴史民俗資料館（四番町1）	月曜日（第2日曜日の翌日を除く）、第2日曜日、祝日、12月28日㈰～1月5日㈪
		土曜～月曜日 午前9時～午後5時		

区制50周年記念 街づくりイベント「街づくり・町づくり・まちづくり」

千代田区の目指す「人の住む、住みつづけられる街づくり」をお芝居にして、ご来場の皆さんとともに千代田区の街づくりを考えるイベントです。
アトラクションでは、泉麻人氏（コラムニスト）による楽しいトークショーなどを行いますので、ぜひおいでください。
とき 12月8日㈪午後6時30分～8時30分
会場 内幸町ホール（内幸町1－5－1）
内容 まちの声100人リレー、トークショー「泉麻人流〝都会生活の魅力・千代田区編〟」、演劇「街づくり・町づくり・まちづくり」
定員 188名（先着順）
申込み・問合せ 電話で㈱千代田区街づくり推進公社（☎3262－0211）へ。
※どなたでも参加できます。

エイズ講演会「エイズの現状と今後の課題」

エイズウィルス感染者は増加している反面、社会の関心は年々低下しています。
一方、患者・感染者に対する、偏見が生まれています。
区では、エイズについて正しい知識を多くの方々に知っていただくための講演会を開催します。
とき 12月16日㈫午後1時～3時
会場 九段社会教育会館（九段南1－5－10）
講師 ボランティア団体・ぷれいす東京代表 池上千寿子氏
問合せ 神田保健所☎3291－3641、麹町保健所☎3221－1311
※どなたでも参加できます。

からだにらくらく 楽しい健康体操 ライフステージ別運動実践コース

生活の中に運動を取り入れることは、生活習慣病（高血圧、糖尿病など）を予防するためにとても大切です。
今回は、日常的に楽しみながらできる運動方法を学びます。
とき・会場など 下表のとおり
対象 区内在住、在勤者
参加費 無料
申込み・問合せ 電話で神田保健所（☎3291－3641）へ。
※事前に健康チェックを行います。平成10年1月12日㈪、19日㈪のいずれか1日、時間は午後1時30分～、会場は神田保健所（神田錦町3－10）で。
今年の区民健康診査、職場健診を受けた方は、本人控え分をお持ちください。

▼からだにらくらく楽しい健康運動 とき・会場など

とき	会場	定員	内容
平成10年1月29日㈭	いきいきプラザ一番町（一番町12）	60名（先着順）	順天堂大学スポーツ健康科学部教授 武井 正子氏による「健康体操」
2月5日㈭		60名（先着順）	
3月12日㈭	総合体育館（内神田2-1-8）	25名（先着順）	㈱健康づくり推進センター運動指導員による「アクアエクササイズ（水中体操）」

※時間はいずれも午前9時30分～11時30分

消費者講座 キシリトールシットール? 「知っておきたい糖の知識」

成人病の予防やダイエットのため、「ノンシュガー」「甘さひかえめ」という表示に注目する方も多いことでしょう。
今回の講座では、「ノンシュガー」なのに甘いキシリトールなどの甘味料の講義、「甘さひかえめ」と表示のある清涼飲料水の糖度調査を行います。
とき 12月17日㈬午後2時～4時
会場 九段社会教育会館（九段南1－5－10）
講師 東京都消費者啓発員
対象 区内在住、在勤者24名（先着順）
申込み・問合せ 12月5日㈮午前10時から電話で商工振興課消費経済係へ。
※糖度計の目盛りが細かいため、メガネ等が必要な方はご用意ください。

「新編千代田区史」編纂記念講演会「甦る千代田の歴史」

「新編千代田区史」が来年3月に発刊されます。
執筆に携わった早稲田大学教授 深谷克己氏たちとともに、千代田区の昔に思いをはせてみませんか。
とき 12月10日㈬午後6時～
会場 いきいきプラザ一番町（一番町12）
定員 198名（先着順）
入場料 無料
申込み・問合せ 電話で区政史編纂室へ。
※どなたでも参加できます。

施設だより

ちよだパークサイドプラザ ☎3864－8931

■**プラザこども劇場**
とき　12月10日(水)午後2時30分～
内容　劇団飛行船によるぬいぐるみ人形劇「ヘンゼルとグレーテル」
■**子ども料理会**
とき　12月13日(土)午前9時30分～午後2時
対象　小学生以上15名

児童館

●**四番町児童館** ☎3234－3084
☆**麹町地区子育て支援推進活動事業「ライトストーンのブローチづくり」**
12月18日(木)午前10時～11時30分、12月10日(水)午前9時から区内在住、在学、在園の子どもの保護者先着20名を募集(保育あり)。

子育て支援事業

保育園で一緒に遊んでみませんか

保育園に通っていない0歳から3歳までのお子さんを保育園のクリスマス会にご招待します。
子育ての悩みなど保護者の方のさまざまなご相談にも応じます。
とき　12月25日(木)午前10時～11時
会場　いずみ保育園(神田和泉町1)
内容　サンタさんと一緒に遊んだ後、園児との交流と子育て相談
定員　10名(先着順)
申込み・問合せ　12月18日(木)までに電話または直接、児童課保育係へ。

●**富士見児童館** ☎3262－1040
☆**映画会**　12月17日(水)午後2時30分～4時30分、「ファイナルファンタジー」
☆**麹町地区子育て支援推進活動事業「親子パーティー～つくってたべてあそぼう～」**　12月13日(土)午前10時～午後2時、区内在住、在学、在園の子どもとその保護者先着50名を募集中。

●**西神田児童館** ☎3294－0631
☆**映画会&マジックショー**
12月8日(月)午後3時～4時30分、映画「ファーザー・クリスマス」とマジックショーの発表会
☆**館内卓球大会**　12月10日(水)午後2時30分～4時45分、小学校2年生以上を募集中。
☆**映画会**　12月19日(金)午後3時～4時30分、「夢大陸の子犬・クルタ」

富士見福祉会館 ☎3262－1045

■**クリスマス・コンサート**
歌と演奏でクリスマス会をお楽しみください。
とき　12月19日(金)午後1時30分～3時
演奏　鈴木バンド
※どなたでも入場できます。当日直接会場へ。

いきいきプラザ一番町

■**ロビーコンサート**(無料)
今月は、おなじみのクリスマス曲や日本の懐かしい歌、ハレルヤコーラスで少し早めのクリスマスをお楽しみください。
とき　12月13日(土)午後7時～8時
会場　いきいきプラザ一番町(一番町12)
出演　日本フィルハーモニー協会合唱団
定員　150名(先着順)
問合せ　いきいきプラザ一番町事務室 ☎3265－6311
※どなたでも入場できますので、当日直接会場へ。なお、地域福祉乗合タクシー「風ぐるま」の臨時便も運行します。

四番町図書館 ☎3239－6357

■**おはなし会**
昔話、絵本を読みます。
とき　12月26日(金)、幼児向け＝午後2時30分～3時、小学生以上向け＝午後3時30分～4時

募集します

■**区職員を募集**
職種・人員　技能Ⅳ(家庭奉仕)若干名
採用日　平成10年4月1日以降
勤務場所　千代田区役所等
応募資格　平成10年4月1日現在、満40歳未満の方
選考日　平成10年1月中旬に第1次選考
選考会場　千代田区役所
応募・問合せ　市販の履歴書(本籍・家族欄は記入不要)に写真を貼り、左上欄外に「技能Ⅳ」と朱書きし、12月24日(必着)までに郵送または直接、職員課人事係(〒102 九段南1－6－11)へ。

■**クリスマスリース教室**
今年はお母さんの手作りリースで決まり！
とき　12月13日(土)午後1時30分～3時
場所　九段社会教育会館(九段南1－5－10)
対象　区内在住、在勤者20名(先着順)
講師　フラワーデザイナー　熊谷　幸子氏
材料費　2千円
申込み・問合せ　電話で、千代田区社会福祉協議会(☎3262－5844)へ。
※託児室もありますので、申し込みの際にお申し出ください。

ごあんない

■**12月22日(月)冬至の日には「お風呂屋さんのゆず湯」**
区内のお風呂屋さんのご協力により「ゆず湯」を行います。
小学生以下の方は無料で入浴できますので、ご家族そろっておいでください。
区内の公衆浴場　稲荷湯(内神田1－7－3)、梅の湯(神田神保町2－8)、お玉湯(岩本町2－2－14)、バン・ドウーシュ(麹町1－5－4)
※営業時間は、お風呂屋さんによって異なります。
問合せ　保健衛生部管理課(神田保健所内☎3291－3641)

年末年始の区の窓口

区の窓口は、12月26日(金)で終り、新年は1月5日(月)から始まります。
区の年末年始の休館は、下表のとおりです。

区民相談室の各種相談は…

交通事故相談、一般相談は、12月26日(金)に終了し、1月5日(月)から開始します。
なお、税務相談は1月8日(木)、法律相談は1月14日(水)から行います。
問合せ　広報課広聴相談係

戸籍の届出関係は…

年末年始の出生、死亡、婚姻など、戸籍関係の届け出については、本庁舎の宿日直者が受領します。その際は、本庁舎夜間受付窓口をご利用ください。
問合せ　総務課総務係

保養施設の利用手続き…

借上保養施設、湯河原千代田荘、嬬恋自然休養村、軽井沢少年自然の家、メレーズ軽井沢の各施設を、12月29日(月)～1月9日(金)の期間に予約している方は、12月19日(金)までに、地域振興課保養施設係(区役所3階)または各出張所、ちよだパークサイドプラザで手続きを済ませてください。
問合せ　地域振興課保養施設係

区民会館・区民館の2月分利用申込は…

1月5日(月)から受け付けを始めます。
問合せ　各出張所

保健所の業務は…

保健所の業務のうち、一般の相談、検査など、12月26日(金)以前に終わるものや、1月5日(月)から始まらないものもありますので、お問い合わせください。
問合せ　神田保健所☎3291－3641、麹町保健所☎3221－1311

外濠公園総合グラウンドの休場は…

グラウンド(野球場・競技場)＝12月25日(木)～3月31日(火)
テニスコート＝12月25日(木)～1月5日(月)
問合せ　公園河川課工務係

▼年末年始の休館一覧表　　休館日＝■

施設名＼月日	12月 23(祝)	24(水)	25(木)	26(金)	27(土)	28(日)	29(月)	30(火)	31(水)	1月 1(祝)	2(金)	3(土)	4(日)	5(月)
区役所・出張所・保健所	■				■	■	■	■	■	■	■	■	■	
ちよだパークサイドプラザ	■					■	■	■	■	■	■	■	■	
中小企業センター	■				■	■	■	■	■	■	■	■	■	
千代田万世会館														
千代田区公会堂・内幸町ホール						■	■	■	■	■	■	■	■	
地域福祉乗合タクシー「風ぐるま」	■				■	■	■	■	■	■	■	■	■	
高齢者センター	■				■	■	■	■	■	■	■	■	■	
児童館	■				■	■	■	■	■	■	■	■	■	
富士見福祉会館	■				■	■	■	■	■	■	■	■	■	
いきいきプラザ一番町						■	■	■	■	■	■	■	■	
千代田・四番町図書館	■				■	■	■	■	■	■	■	■	■	
昌平まちかど図書館														
四番町歴史民俗資料館	■				■	■	■	■	■	■	■	■	■	
九段・内神田社会教育会館	■				■	■	■	■	■	■	■	■	■	
総合体育館														
教育研究所	■				■	■	■	■	■	■	■	■	■	

※区民会館・区民館は12月28日(日)～1月4日(日)まで休館です。

ご協力ありがとうございました

固定資産税・相続税の大幅軽減を求める 都心5区区民大会

去る11月4日、連合町会、区議会と区では、中央・港・新宿・台東区との共催で、「固定資産税・相続税の大幅軽減を求める都心5区区民大会」を開催しました。
大会では、都心5区に住み、両税に苦しむ住民の声を事前に収録したものを放映し、その後、中央大学経理研究所講師の平川忠雄氏をコーディネーターに迎え、各区の区民の参加によるパネルディスカッションを行いました。
続いて、固定資産税の性格を踏まえ、土地に対する評価額を地価公示価格の3割以下の水準まで引き下げることなど、具体的な提案を盛り込んだ大会決議や大会宣言を採択するとともに、陳情内容を決定しました。
大会終了後には、大蔵大臣、自治大臣、政府税制調査会会長、東京都知事、東京都議会議長に陳情書を提出し、両税の大幅軽減を要請しました。
大会にご参加いただきました皆さんをはじめ、多くの方々にご協力をいただき、誠にありがとうございました。
問合せ　区議会事務局

☆休日の診療当番医や区の施設・事業のことは、24時間電話案内システム「千代田・くらしのテレホンガイド」☎3264－2233で☆